

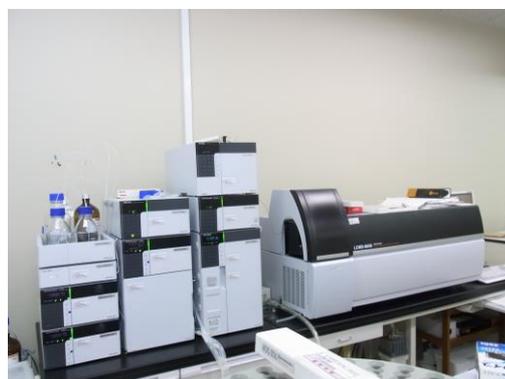
19 高速液体クロマトグラフ質量分析計

管理講座	微生物学講座
設置場所	楠元3階 検査部門実験室5 (5306)
管理責任者	吉田康夫
電話番号	1320
機器名	LC-MS 島津製作所 8040

機器の概要

LC/MSは有機化合物の定性・定量を行う分析手法です。

液体状のサンプルをクロマトグラフィー法により分離し、成分の検出を質量分析計で行うものをLC/MSと言います。本機器では、主に、サンプル中の低分子量の物質（m.w. 2000以下）を測定できます。LC使用の際は、フォトダイオードアレイおよび蛍光検出器も使用できます。



使用上の注意

- 使用上の注意があるので、初回使用時には、必ず管理責任者に連絡ください。
- 使用簿に必ず記入してください。
- 各講座のフォルダを作成してデータを格納してください。
- 本機器では、トリプシン消化によるタンパク質の同定はできません。
- LCのみを使用される場合においても、リン酸バッファー、イオンペア系の溶媒は使用できません。
- ノズルが詰まるので、注入サンプルは必ず徐タンパク処理をしてください。
- 消耗品を使用した場合はノートに書いてください。原則的に、各講座に補充していただきます。
- 移動相とカラムは各自で用意してください。
- 移動相は質量分析に使用に適した純度の試薬を使用してください。
- 終了後は、50%メタノールに置き換えてください。
- 使用后、決して真空状態を解除しないでください。